

② 事業名 たけのこ伝統栽培の保存継承

実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者 の範囲・人数	事業費の金額 (概算)
毎水・土曜日 9時～12時	長岡京市 長法寺竹林	約700人	70名 (エコグループ)	207千円
事業 内容	<p>【目的】 京都式軟化栽培法の継承により、美しい竹林を維持。 エコツアー受け入れによって、竹林を開放し、美化活動への啓発に寄与する。</p> <p>【内容】 一連の作業（新竹の先止め・下草刈・肥料撒き・ワラ敷き・土入れ）を実施してきたが、異常気象(高温継続・雨不足)・竹の葉異常等で、収穫量が通年の8割程度の作柄となった。 収穫したタケノコ(1000kg)は会員・エコツアー体験者等に頒布した。 エコツアー用に「竹林講座」を作成し、環境保全・水資源涵養につながることを講義した。</p> <p>【活動の成果と課題】 会員・エコツアー体験者に安価でタケノコを頒布することで活動を維持。 年々高齢化していく中での作業(土入れの運搬作業)の負担が大きい。会員の若返り、栽培方法の体験受け入れ、機械化の必要性も検討が急務である。</p>			

③ 事業名 竹材の有効活用／竹工芸

実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者 の範囲・人数	事業費の金額 (概算)
農閑期の毎土曜日 (6～9、1～3月) 9時～12時	長岡京市 長法寺竹林の作業場	4～10人	展示会に来場の 一般の市民 (販売は無し) 約1000人	10千円 (電源関係)
事業 内容	<p>【目的】 竹林の伐採竹の孟宗竹を使った竹行灯等の製作、および作品展示を通じ、竹の新しい文化を創造し、地域活動に貢献するとともに、啓発活動に寄与する。</p> <p>【内容】 主に竹林の農閑期を利用して、定期活動日に会員有志で活動。 本年度の各種イベントへの製作品展示は以下の通り。 ・09/15「天王山・西山森林ボランティア交流会」竹行灯等を展示 ・10/13「竹あそび」竹行灯を歩道に展示 ・11/17「長岡京市環境フェア」竹行灯展示、製作デモ ・03/30「竹カフェ・フォーラム」パネルディスカッションに参加、竹行灯展示</p> <p>【活動の成果と課題】 作品のレベル・芸術性の評価も高く、展示会で知名度も高くなり、竹の学校の活動と、伐採竹を活用する竹の文化活動の広報に貢献できた。 農閑期と不定期な活動のため、実質会員以外に竹工芸のみの参加希望者を受け入れていない。竹林整備作業に賛同頂ける希望者ということで現会員のみで活動。</p>			